

秋田県、そして地元大仙市の安心・安全を第一に11年間走り
続けてまいりました。今後も、住み良い街づくりを目指してまいります。

数多くの現地調査・視察をさせて頂き、より秋田県の為に何が必要なのか、
そして何をしなければならないのかを肌で感じ、県政へと繋げてまいりました。

総務企画委員会との意見交換 「地域における自主防災の取組について」



●総務企画委員会 県内調査
「地域における自主防災の取組について」



●総務企画委員会 県内調査
「JAXA能代ロケット実験場」



●総務企画委員会 県内調査
「県と市の協働プログラム(白神ラム)」



●よねや「移動スーパーとくしまる」を調査
買物難民解消の役割に期待されています



●昭和化学工業(株)を調査
「珪藻土」という地域資源を活かした産業を調査



●ヤスニー空港視察
全天候型空港を調査してきました

平成29年北方四島交流訪問
(国後島・択捉島)

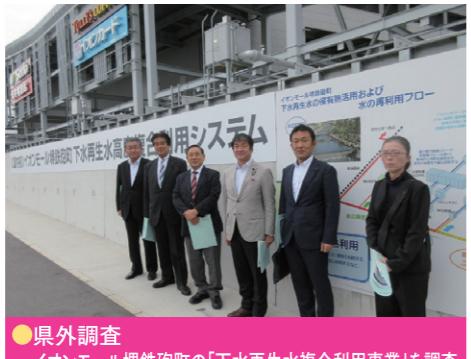
АЭРОПОРТ ЯСНЫЙ

日本国民の友情の印として

日本政府の建設されました。 1999年10月



●海外事情調査
ハワイに配備する地上イージスアショアを調査



●県外調査
イオンモール堺鉄砲町の「下水再生水複合利用事業」を調査



●別名「宗男ハウス」の玄関にて

同じ志を持つ多くの方と活動しています。



お知らせ 原則毎週木曜日(AM10:30~PM3:30)は旧仙北町の事務所にありますので、お茶など飲みにいらしてください。



小泉進次郎
自民党筆頭副幹事長と

自由民主党 大仙市第五支部

〒014-0112 大仙市板見内字弥兵衛谷地238
電話 0187-69-3030

県民と自由民主党会派をつなぐ

Link リンク

2019.1 No.34

— 希望にあふれ、誇りある秋田を —
ごあいさつ

新春にあたり県民の皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。

昨年は高校野球やバドミントンなどの活躍で「県民に夢と感動と希望」を与えていただいた明るい年であります。私たち県議会自民党会派は、地域特性を活かした雇用対策と最新技術の産業振興、若者のふるさと定着・回帰、未来を支える人材の育成、健康で安心な生活の実現などの多くの課題の実現に向けて力を注ぎ、自民党国会議員とともに力を合わせて秋田県の発展に取り組んで参ります。

今春には統一地方選挙、夏には参議院選挙が執り行われます。これらの選挙は国際舞台においては日本の信頼をさらに厚くするために、また内政では政治基盤をさらに強固にするために、我党が確実に勝たねばならない戦いであります。県民の皆様からのさらなるご指導、ご鞭撻をお願い申し上げますとともに、本年が県民の皆様一人ひとりにとって、素晴らしい一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。



秋田県議会議員
建設委員長
原 幸子

皆様方には大変お世話になりました。

さて、昨年は西日本を襲った記録的な豪雨により本当に大変な災害がもたらされました。秋田県においても昨年の5月18日から降り続いた大雨により県内各地で、家屋の浸水、農作物・農業用施設等への被害が発生し、またもや災害の被害となっていました。このような災害は今年も起こりうると想定し、県議会議員としてしっかりと対応し、県民の安心・安全に全力で努めてまいります。しかしながら、県民一人一人が最低限の準備を持つことは近年における天候の状況においては必須と考えます。

平成の時代もあと4ヶ月で終わろうとしています。そして、5月から元号が変わる大事な年となります。そんな中、秋田県は深刻化する人口減少が進み、多くの問題・課題が山積みとなっています。秋田県は、新たに県政運営の指針となる「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」を制定し、人口減少の抑制を第一に掲げ、昨年度からスタート致しました。引き続き、喫緊の課題解決に向け、県当局と真摯に議論を交わし、積極的な政策提言をし、秋田のため誠心誠意取り組んでまいります。

3期目の任期も残りわずかとなりました。今後も秋田県の発展のために努力してまいりますので、皆様のご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願いします。